

「中津川えほんジャンボリー2022」を開催します

今年の「中津川えほんジャンボリー」は、夜の図書館での講演会や、蛭子座でのワークショップや朗読など、子どもから大人まで楽しめるイベントです。

■「村上康成初の児童文学「黄色い竜」を語る」

日時 令和4年7月17日（日） 18時30分～20時00分

場所 中津川市立図書館（中津川市本町2-3-25）

参加費 無料

定員 30人（小学生以上）

講師 絵本作家 村上 康成氏

内容 村上康成氏初の児童文学が出版されました。10歳の少年クリオの夏の物語。子どもから、かつて子どもだった大人にも楽しんでもらえる講演会です。

■「あべ弘士 まなつによるに」

日にち 令和4年8月8日（月）

場所 蛭子座（中津川市蛭川2178-8）

第一部 ワークショップ「ちび竜をつくろう」

時間 14時30分～15時30分

参加費 1工作 500円

定員 30人

講師 あべ 弘士氏

内容 ちび竜の胴体に色々なものを貼って、オリジナルのちび竜をつくります。

第二部 「絵本朗読会」 & 「動物小噺」

時間 16時00分～18時30分

参加費 大人1,000円（小学生以下無料）

定員 100人

出演 あべ 弘士氏、いちかわ あつき氏、安江 裕美氏

内容 「あらしのよるに」や「ちび竜」の朗読会と、たくさんの夜行性動物たちを描いてきたあべ弘士氏による、絵本では描ききれなかった動物たちのおはなしです。

■中津川えほんジャンボリーとは

・主催 中津川えほんジャンボリー実行委員会

・「絵本を中心に据えながら、自分たちの地域や自然を見つめなおしたい」という思いから、平成21年に絵本作家のあべ弘士氏と村上康成氏を招いて第1回を開催したのが始まりです。

その後も、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった令和2年度を除いて、毎年、日本の絵本界をリードするたくさんの絵本作家の方を招き、子どもたちと一緒にのぼり旗に絵を描くワークショップや対談を開催してきました。

お問い合わせ先

文化スポーツ部 図書館 読書推進係 担当者：原

電話：0573-66-1308